

「リニモテラス公益施設整備基本計画(案)」についてのパブリックコメント実施結果について

リニモテラス公益施設整備基本計画を策定するにあたり、市民のみなさまからご意見をいただくため、パブリックコメントを実施しました。

その結果を次のとおり公表します。

1 意見募集案件名

リニモテラス公益施設整備基本計画(案)

2 募集期間

平成28年2月15日(月)から平成28年3月15日(火)まで

3 閲覧場所

たつせがある課窓口、市ホームページ、市役所西庁舎1階行政情報コーナー

4 募集結果

7名、13件

5 提出された意見及び意見に対する市の考え方

	意見	市の考え方
1	<p>リニモテラスの構想について、4つのテーマを見ても市長が言われる福祉のまちに関する案件がないのは、残念です。</p> <p>現実問題として、大学生と高齢者とのつながりがどこにあるのですか？</p> <p>今後長久手市も高齢化が進みます。</p> <p>福祉のまちに恥ずかしくないリニモテラスにしてください。</p> <p>イベント的な考えは反対です。</p> <p>もう少し高齢者のことを考えた構想にしてほしいです。</p>	<p>本計画の45ページに、4つのテーマを軸にしながらも、その枠にとらわれず多様なテーマ、分野とのつながりなどの新たなつながりをデザインする場として施設コンセプトを定めています。従いまして、多様なテーマ、分野には、高齢者のことも含むと考えています。</p>
2	<p>4つのテーマが独立するのではなく、互いに関連性を持ちながら多様(有機的)な交流によって、つながる事を期待します。</p>	<p>4つのテーマを軸にしながらも、その枠にとらわれず多様なテーマ、分野とのつながりのデザインが可能なプラットフォームとなることを目指します。</p>
3	<p>各小学校区の共生ステーションや長久手まちづくりセンターとの連携を視野に入れた拠点としての整備が求められます。これによって新しい関係が生まれ、取り組む内容についても視座が違う新規性のあるものが生まれる可能性が出てきます。</p>	<p>本計画の44ページに、まちづくりセンター、共生ステーション及びリニモテラス公益施設の連携について記載しています。</p>

4	<p>事業を推進・運営するにあたって特に重要なことは長久手在住の人的資源をどのように有効活用していくかだと思います。市民の理解と参加は必要不可欠ですが、元気で有能な高齢者(シニア)が増加している現状でその豊富な体験や経験を生かさない手は無いと思います。彼らのアドバイスやコーディネート等のコミュニケーション能力が街の将来にとって大切な事です。また[何かしたい、人の役に立ちたい]との思いを持つシニアにとっても『まち・ひと・しごと創世総合戦略』～一人ひとりに役割と居場所があるまちづくり～に謳われているように社会での活動は生き甲斐や経済的な支援の一助になれば夢を持ってしっかりと働くことが出来るでしょう。</p>	<p>本計画の46ページ中のイメージ図のとおり、新たなつながりの主体者が、それぞれの得意とするものを持ち寄り、不足のものを補い合うことによって、より魅力的な取組が生まれ、リニモテラス公益施設の場の魅力が創造されていくと考えていますので、経験豊かな市民の活躍が不可欠と考えています。</p>
5	<p>施設について、中で何をやっているか分からない様な閉鎖的な空間だけで構成するのではなく、透過性の高い空間も意識しながら設計に組み込んでいただきたい。</p>	<p>施設については、外から中が見えるような開放的な施設づくりに留意して、施設計画を進めていきます。</p>
6	<p>活動を推進する上で柔軟な対応が出来るように大きな空間を可動式の間仕切りで区切れるような部屋もあれば、色々な可能性に繋がると思います(ギャラリー、講演会場、会議場、教室等)。難しいとは思いますが将来のことを予見してフレキシブルで成長変化する施設を考えることが望ましいと思います。</p>	<p>施設については、フレキシブルな会場利用ができる空間づくり、利用欲求の変化への対応力のある施設づくりに留意して、施設計画を進めていきます。 なお、具体的な施設の設備については、平成28年度に基本設計を進める中で検討します。</p>
7	<p>リニモテラス整備構想に「障がいがある人の地域参加と交流」という視点を加えてください。</p>	<p>本計画の45ページに、4つのテーマを軸にしながらも、その枠にとらわれず多様なテーマ、分野とのつながりなどの新たなつながりをデザインする場として施設コンセプトを定めています。従いまして、多様なテーマ、分野には、障がいのある人のことも含むと考えています。</p>

8	<p>上記7の視点に立って、以下4点の提案をします。</p> <p>(1) 施設・設備は、すべての人が使いやすい「ユニバーサルデザイン」とする。</p> <p>(2) 『児童発達支援センター』及び『障がい者相談・支援センター』を設置し、市民のニーズに応える。</p> <p>(3) 手話のできるスタッフを配置する。</p> <p>(4) リリモテラスに集う人たちと障がいのある人々がイベントや学習等を通して日常的に交流できる仕組みを作り、障がいのある人の就労や地域活動への参加につながるように支援する。</p>	<p>(1) 施設整備にあたっては、すべての人が使いやすいユニバーサルデザインとしていきます。</p> <p>(2) リリモテラス公益施設は、新たなつながりをデザインする場を施設コンセプトとしており、さまざまな団体・個人の活動により、つながりが生まれ、広がる拠点と位置付けていますので、この施設での各センターの設置については、考えておりません。</p> <p>(3) 具体的な人員配置については、平成28年度に基本設計等を進める中で検討しますので、ご意見を参考にさせていただきます。</p> <p>(4) (2)で記載したとおりリリモテラス公益施設は、さまざまな団体、個人が多様な分野で連携し、活動していくことを目標としています。障がいのある人との交流も含めた、新たなつながりをデザインする場としていきます。</p>
9	<p>造るからには存在感があり近隣からも大勢の人が集まるようなインパクトのあるものが必要かと思われます。</p> <p>他の物真似になるかもしれませんが、名古屋の大須、モリコロパークのからくり時計などは子供が大変興味深く関心を持ってんでいます。</p> <p>施設の中に、長久手合戦、棒の手、鉄砲に関する「からくり時計」を設置したらどうでしょう。</p> <p>予算が不足するようであれば、今流行りの、企業の宣伝として企業名を提示する等の手段で資金を獲得するなどで兎に角、その物だけでも見物客が来るようなのはどうでしょうか？</p>	<p>具体的な施設の設備や人員配置については、平成28年度に基本設計等を進める中で検討しますので、ご意見を参考にさせていただきます。</p>
10	<p>休日夜間診療や、婦人科健診を受けることができる医療センターがあると住民は助かります。</p> <p>リリモ沿線で目立つので、看板見るだけでも市民も安心して暮らせます。</p> <p>名古屋市医師会で運営しているようなシステムを、他の医師会や健診会社に入札で業務委託契約し運営したら良いのではないのでしょうか？</p>	<p>リリモテラス公益施設は、新たなつながりをデザインする場を施設コンセプトとしており、さまざまな団体・個人の活動により、つながりが生まれ、広がる拠点と位置付けていますので、この施設での医療センターの設置については、考えておりません。</p>

11	<p>常設の地域 FM 局を開局して、地域コミュニティの枠を通り越して情報発信基地としての場、それに加えて名古屋方面、豊田方面からの来場者が仲良く交流できる、三尾一体の場として整備。誰もが気兼ねなく入場でき、温故知新の精神に基づき、尚且つ最新情報を常に与え続ける恒久施設の充実を図ってほしい。</p>	<p>情報発信については基本計画においても重要な位置づけとして考えておりますが、インターネット配信、SNS等さまざまな情報発信手段がある現在、この施設での常設地域 FM 局の設置については、考えておりません。</p>
12	<p>「リーディングプロジェクト」との持つ理念と組織、運用が「肝」であり、この構想の成否を決定づけるポイントではないか？</p> <p>是非、市民、大学、学生、先進的な「学識経験者」など日本内外の知恵、交流、話し合いを通じて丁寧に進めたい。</p>	<p>施設コンセプトを推進していくために3つの仕組みが重要であると考えており、今後もトークセッションなどの話し合いの場を設けて進めていきます。</p>
13	<p>「大学連携」「多文化共生」「観光交流」「子育て支援」と何か関連性があるようで難しい項目、機能が並ぶ。</p> <p>この項目の最大公約数が、市民の他には「大学生」である。</p> <p>周辺も含めると13の大学・学園や高校があり、大学生は貴重な人材、資源、さらには主役の一方である。</p> <p>必ず、自主的活動の「場」としても、構想の中に「学生センター(仮)」を構築したい。</p>	<p>大学生との連携については、4つのテーマの一つとして大学連携を掲げており、本計画において重要な位置づけであると考えています。</p> <p>なお、具体的な施設の機能については、平成28年度に基本設計を進める中で検討します。</p>